研究活動報告

技　術　部 (1993. 1～1993.12)

部　　長：早稲田嘉夫；副 部 長：北村　強；総　　務：佐藤史生
専任教官：井上博文，松本　實
運営委員：（委 員 長）板垣乙未生，
（委　　員）早稲田嘉夫，井上博文，松本　實，北村　強
佐藤史生，照井敏勝
技術職員：（共通室系）北村　強，大泉　浩，菅井貞純，天満元昭
佐藤史生，佐藤雄孝，佐藤清二，高野勝利
伊東益雄，釜谷　隆，安田文子
（研究室系）近江光雄，氏家速雄，坂田和夫，照井敏勝
伊藤良雅，石井正夫，橋本裕之

1. 技術職員の配属

技術職員は，4月に1名の新入職員を迎え18名となり，共通室系が11名，研究室系が7名という配属になっている（昨年は，共通室系8名，研究室系9名）．共通室系の中で，試作工場担当職員を4名配属している．

2. 技術部運営

技術部の運営は，運営委員会，技術部ミーティング，技術職員会などを随時開催して行ってきたが，この4月から新たに技術職員会会長・総務・専任教官で構成する「企画会議」を設置して，部室の整備，職務状況の把握と対応，予算執行，研修計画，諸問題への対応など日常的な技術部運営に当っている．

3. 技 術 部 室

次の3室を整備し，技術部室とした．
・1号館114号室（天満，高野），・1号館116号室（松本，佐藤（史），伊東，釜谷）
・1号館122号室（井上（博），佐藤（雄），佐藤（清），安田）
なお，1号館116号室を技術部室窓口としている．

4. 研修の実施

今年の研修実施状況は次のとおりである．

期　日	氏　名	研　修　先	研　修　目　的	備　　考
2月24日	釜谷　隆	日立テクノリサーチセンター	走査型電子顕微鏡	走査型電子顕微鏡(日立S-4100L)設
25日	佐藤史生		設置打合せ，操作研修	置の事前打合せおよび装置操作研修
8月30日	釜谷　隆	日立テクノリサーチセンター	走査型電子顕微鏡	走査型電子顕微鏡(日立S-4100L)で
9月1日	佐藤史生		高分解能観察技術	の高分解能観察，試料作製技術研修
10月20日	安田文子	アルバック・ファイ　K・K	多機能型素材分析装置	装置導入にあたり，仕様打合せ，
～22日	佐藤史生		設置打合せ，操作研修	設置環境打合せ，操作技術研修
10月27日	安田文子	山形グランドホテル	真空技術講習会	真空装置取扱技術，高真空分析装
	佐藤史生			置の実際，真空装置関連技術

5. 機器の導入

1993年3月，走査型電子顕微鏡（日立S－4100L型・1号館123号室に設置）およびフーリェ変換赤外分析装置（BIO－RAD・1号館125号室に設置）が導入された．

6. 工場対策小委員会

昨年10月から「試作工場の現状と今後の対応」について検討を重ね，関係者の会合をも行いながら，1月18日，答申「試作工場の今後への対応について」を提出した．この答申は「工作室」としての具体策を中心とした内容であるが，これをもとにした当面の対応については，技術職員の配置が不確定であるため，現在は保留の状態である．

7. 技術部管理共通機器・施設

現在，技術部管理の共通機器・施設は下記の状況になっている．

機器・施設	所在	担当者	状況
全自動蛍光X線分析装置 理学／システム3270EL	1号館126号室	北村　強	正常運転状態．特定の研究分野での利用が多い．もっと利用されてもよい機器である．
X線回折装置 理学／RAD－B	1号館126号室	北村　強	正常運転状態．利用者が多い．
透過型電子顕微鏡 日立H－600A	1号館123号室	釜谷　隆	正常運転状態．特定の研究分野での利用が多い．
走査型電子顕微鏡 日立S－4100L	1号館123号室	釜谷　隆	3月に設置され，初期の装置故障も修理を終えて，正常運転の状態にある．
走査型電子顕微鏡 日立S－430	1号館123号室	釜谷　隆	正常状態．利用者はあまり多くはない．
微小部X線分析装置 日立X－650	1号館124号室	佐藤雄孝	正常運転状態．利用者が多い．
微小部質量分析装置 日立IMA－1	1号館124号室	佐藤史生	正常状態．利用者は少ない．
高周波プラズマ発光分析装置 SEIKO－1 SPS1200A	1号館115号室	天満元昭	正常運転状態．利用者が多い．
画像処理解析装置 LUZEX－III	1号館125号室	佐藤史生	ときどきハードディスクの故障が起き，利用者に迷惑をかけた．
フーリェ変換赤外分析装置 BIO－RAD DIGILAB	1号館125号室	佐藤史生	正常運転状態．特定の研究分野での利用．
原子吸光分析装置 SEIKO－1 SAS－760	1号館115号室	天満元昭	正常状態．利用者は少ない．
試料処理室	1号館128号室	佐藤史生	利用者が多い．利用者の不適切なマナーのため，管理に負担が多い点は改善が必要．
化学処理室	1号館115号室	天満元昭	利用者は少ないが，完全に整備を終えてなく利用者に不便をかけている点は要改善．
試作工場		大泉　浩 菅井貞純 高野勝利 伊東益雄	各機器とも正常な稼働状態．工場内の整備を極力図っている．依頼業務も正常にすすめられている．